

2023 年度 ミネソタ州立大学マンケート校主催 Writing Group
活動報告書

報告日：2023 年 12 月 8 日

分野名：在宅看護学分野、慢性期成人看護学分野

氏名：内田浩江、飛田伊都子

1. 活動内容

- ・参加大学：ミネソタ州立大学マンケート校・カンタベリー大学・グリフィス大学・大阪医科薬科大学等
- ・実施日程：2023 年 9 月 7 日～11 月 30 日 毎週水曜日 12 回
- ・実施時間：9:00～10:00 (2023 年 11 月 9 日～11 月 30 日 10:00～11:00)
- ・実施内容：

本企画は、ミネソタ州立大学の Hans 先生によるコーディネートで、12 週間で国際雑誌に論文を投稿することを目指す企画である。年に 2 回 (1 セメスター：12 回) 開催され、Zoom を用いて週 1 回の頻度で論文執筆に向けて進行された。

参加メンバーの所属はミネソタ州立大学を中心に各国より毎回 5 人～10 人程のメンバーが集まり交流した。日本からの参加大学は本学だけであり、今年度で 2 年目の参加となった。大学院生を含む 4 名が参加し、講義や実習指導等で参加できないこともあったが、一緒に学ぶメンバーとして歓迎され、国際交流の貴重な時間となった。

テキストは前回と同様の著書「Writing your journal article in twelve weeks」の内容に沿って進行された。参加者は、メンバーの発表について、建設的な意見を述べ、また、関連する文献の提示など好意的な関わりの中で進められた。その時の参加状況に応じて臨機応変にテーマを設定し、研究計画書の書き方から論文投稿までのプロセス全般について参加者間で意見交換を行った。意見交換の場は笑顔が満ち溢れており、安心して話ができる雰囲気であり、毎回、あっという間の 1 時間であった。

2. 所感

今年度、初めて本企画に参加し、大変貴重な経験をさせていただきました。講義や実習指導等、参加できない時もありましたが、国際交流を通して、研究活動を遂行する上での意識の変化を感じるようになり、国際学会への投稿の動機付けに繋がりました。

参加するうえで、英語で会話することへの苦手意識が強くあり、参加してもよいのか悩みましたが、苦手意識を克服したいと奮起し、参加させていただきました。先ず参加メンバーに自身の弱みと頑張りたい気持ちを伝えたくて、取り組んでいる研究についてスライドを提示させていただきました。かなり緊張もしましたが、研究活動の目標まで伝えることができました。発表後、即座にチャットへ応援メッセージが入るとともに、スタ

ンプやジェスチャーで示して下さい等、参加メンバーの温かい雰囲気の中で、頑張りたい思いが尚一層高まりました。また、参加メンバーより、テーマに関連するご自身の論文を提示して下さい、とても参考になりました。

意見交換の際、Zoomでの翻訳機能も使用してもよいことを主催者より教えて頂き、活用して参加しました。表示される英文を目で追いながら、耳からはネイティブな英語を聴くことができるという恵まれた環境の中で、たいへん良い学びに繋がっています。スライドを提示しながら議論が交わされる機会もあり、研究プロセスに沿って語られる内容は、研究を進めるうえで参考になる部分が多くありました。そして、最近では英語論文を読むことが楽しいと感じるようになってきたことも大きな変化です。

今回、一緒に参加した先生には、発表内容を確認して頂くとともに、励ましの言葉をかけて頂き、「チャレンジしてみたい。頑張りたい。」と勇気を得る機会に繋がりました。参加メンバーの温かさに触れながら学べる機会を頂き、たいへん感謝しています。

国際雑誌への論文投稿について、苦手意識を持ったり、プロセスで悩んだりする方は少なくはなく、相談する機会が得られない場合もあるのではないのでしょうか。本企画に参加することで、論文投稿に向けて貴重なアドバイスを頂くことや、意見交換により、新しい発見につながる機会になると思います。さらに、次回2024年1月からのWriting Groupは、1 Semester: 6回(2週間ごと)に開催され、参加しやすくなる方も多いのではないのでしょうか。是非、このような素敵な学びの会にご一緒できればと思います。

末筆になりましたが、本企画をコーディネートして下さいっているHans先生およびミネソタ州立大学マンケート校の先生方、そして、大阪医科薬科大学の関係者様に心より感謝申し上げます。

文責：内田浩江



2023年度 第2回 Writing Group 最終日 (2023.11.30) の写真



**MINNESOTA STATE
UNIVERSITY, MANKATO**

**COLLEGE OF
ALLIED HEALTH &
NURSING**

Wendy Laura Belcher

**Writing
Your
Journal
Article
in Twelve
Weeks**

A Guide to
Academic
Publishing
Success

Second
Edition

使用テキスト「Writing your journal article in twelve weeks」